

“お返し文化”は廃れても、この館はこの行事を忘れない…！
血と薔薇のルナティックホワイトデーコース
銀座レストラン ヴァンパイアカフェ に登場！

株式会社DDグループの連結子会社である株式会社ダイヤモンドダイニング（本社：東京都港区、代表取締役社長：松村 厚久）が運営する『銀座レストラン VAMPIRE CAFE（ヴァンパイア カフェ）』は、2026年3月1日（日）から3月31日（火）までの1か月限定で「血と薔薇のルナティックホワイトデーコース」と、オリジナルカクテル「エターナルロマンス」を展開いたします。



館が甦りし時より四半世紀。

流行り廃りが当たり前の世の流れの中で
 バレンタインデーやホワイトデーと言った記念日たちもいつしか姿を変え、
 「告白の機会を失った」との嘆きの声が伯爵の耳に届いているようで…。

そんな恋に憂うすべての紳士淑女のために特別に仕立てられたのが
「血と薔薇のルナティックホワイトデーコース」。

怪しくも、それゆえに魅惑的な空間で、
 魔に支配された抗えぬ美味を堪能するフルコースです。

乾杯にはオリジナルカクテル「**エターナルロマンス**」を。
 グレープフルーツジュースとアップルジュースのカップリングは、
 甘さの中にほんのり苦みがあり、愛の味わいそのもの。
 血の名を冠したブラッドオレンジも忍び込んでいる、この館らしい一杯です。

バレンタインに想いを伝えた人も伝えそびれた人も。
 血と薔薇の魔力を借りて、その想いを成就させてみては…？

For all the lovers...

血と薔薇のルナティックホワイトデーコース 5,000円（税込）

- ＋ 汝に贈る狂おしき薔薇の招待状 ～自家製フォカッチャとベリーのクリームチーズ～
- ＋ 愛しき者の血に漂う吸血コウモリ ～イチゴと生ハムのサラダ フランボワーズドレッシング～
- ＋ 理性を貫く愛憎の闇矢 ～ガーリックチーズピザ～
- ＋ 狂い咲く薔薇に目醒めた愛欲 ～サーモンクリームリゾット～
- ＋ 呪われた愛に燃ゆる愛する者の亡骸 ～和牛のローストビーフ レフォールソース～
- ＋ 血に塗れた蒼白の狂愛 ～ガトーショコラとバニラアイス～

2001年、東京の中心・銀座に甦った吸血鬼の居城
「VAMPIRE CAFE（ヴァンパイア カフェ）」。
 館の主人は、この地に宿命的に導かれ、今や、
 マスメディアやSNSという現代の光の中に
 否応なく召喚され続ける
ローズ伯爵—VAMPIRE ROSE—



エターナルロマンス 1,300円（税込）

※ノンアルコール/アルコールは+100円



汝に贈る狂おしき薔薇の招待状

～自家製フォカッチャとベリーのクリームチーズ～

闇から届くに相応しく、灯り暗き館に溶け込む漆黒の封筒に主人の証である赤き薔薇の花びらが一片あしらわれた招待状は、宴の幕開けの合図。黒き招待状=竹炭を練りこんだ自家製のふかふかのフォカッチャの下には、甘酸っぱいベリーのクリームチーズが隠れているので、そっと合わせて幕開けの一口をどうぞ。



理性を貫く愛憎の闇矢

～ガーリックチーズピザ～

真白き乙女のハートを何者かが射抜いた瞬間を表しているのは、吸血鬼にも関わらず伯爵が愛してやまないニンニクの風味を容赦なくたっぷり効かせたピザ。フライドガーリックの香気とチーズの塩気も相まって、食欲だけに止まらず呑み欲までもそそってしまう、その名の通り"理性を貫く"危険な一品です。



呪われた愛に燃ゆる愛する者の亡骸

～和牛のローストビーフ レフォルソース～

サシもほどよく入った和牛肉に絶妙な火入れを施して旨みを余すところなく閉じ込めた館自慢の肉料理に、西洋わさびが奏でるシャープな辛さと酸味が特徴のソースを合わせた、この期間だけに供されるスペシャリテ。鉄板には目の前で火も掛けられ、闇に揺らめく炎に、ロマンティックな雰囲気も最高潮に。



愛しき者の血に漂う吸血コウモリ

～イチゴと生ハムのサラダ フランボワーズドレッシング～

死した野菜を呪文によって美味しく甦らせる儀式の執行は、館の日常茶飯事ではありますが、このひと月に限っては、野菜たちの中に恋心をかたどったいちごが、秘めた想いととも隠れているようです。さあ今こそ、魔の力を借りて呪文で血を注ぎ、秘めた恋心を想い人に伝える勇気をもってしまいましょう…！



狂い咲く薔薇に目醒めた愛欲

～サーモンクリームリゾット～

続いても闇の世界らしからぬ真白く艶やかに輝く一皿。良質な脂たっぷりのサーモンの旨みを吸い込んだ濃厚なクリームが、米一粒一粒を包み込んだリゾットは、時折まだ肌寒さを感じることもあるこの季節の人々の身体中を、そして心の奥底までもほっこり温めるので、思わず本音を吐露する一瞬を演出するかも。



血に塗れた蒼白の狂愛

～ガトーショコラとバニラアイス～

魔力に翻弄されている内に宴はあっという間にフィナーレの時。姿を現すのは、しっとり濃厚なガトーショコラ、甘い香りを放つバニラアイス、ホワイトチョコレートのハート…そして血の如く赤いベリーのソースが！愛は"甘い"だけに留まらないことを、何故か吸血鬼が示す象徴的なデザートです。

薄暗い闇に浮かび上がる仄かなキャンドルの光。
 どこかから不気味に響き渡る恐ろしくもどこか美しき調べ…。
 吸血鬼の居城として伯爵の支配下に置かれた館内は、ミステリアスな魅力に溢れ、
 ここが銀座のビルの一角だと忘れてしまうほど。

「魔除の十字架」が埋め込まれたフロントスペースに迎えられ進んでいくと、
 紅いベルベットのカーテンに取り囲まれ、赤血球が浮かび上がる廊下が伸びています。
 通り抜けた先に棺桶が中央に鎮座する広間が出現…！
 蝙蝠の飛び交うシャンデリアも赤く輝きお客人を出迎えます。

ふと誤って別方向に進んでしまうと異世界に取り込まれてしまうかも…。
 館内ではくれぐれも、伯爵以下魔界の住人たちの“導き”に従っていただきますようご注意の程を。



<空間> 全 81 席

◆聖ギオルギウスの祭壇

一段高いところから館が見渡せる VIP 席。薄いカーテンで仕切られた個室感は、3~6 人のワイワイ女子会に特にオススメ。

◆犠牲者の部屋

紅く厚いベルベットカーテンで仕切られた L 字型のシート。気になるあの人と距離を近づけたい時に…。

◆棺の間

館のメインホールに設えられたテーブル席。怪しく光るコウモリのシャンデリアの下の晚餐は雰囲気満点。

◆漆黒儀式の間

メインフロアから別方向に開かれた“異世界”。最大 20 名のフロア貸切も可能なのでパーティシーンにピッタリ。



Shop Information

- 住所 東京都中央区銀座 6-7-6 ラペビル 7F
- アクセス 地下鉄 銀座駅 B3 出口 徒歩 3 分
- TEL 03-3289-5360
- 営業時間 17:00~23:00 (L.O.22:00)
- 定休日 月曜 ※月曜が祝日または休日の場合は翌平日休
- URL <https://www.dd-holdings.jp/shops/vampirecafe/ginza>

GINZA RESTAURANT
VAMPIRE CAFE

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ダイヤモンドダイニング ブランドサポート部 佐々木

TEL 03-6858-2192 FAX 03-6858-2193

E-mail pr@dd-grp.com HP <https://www.dd-holdings.jp> Instagram <https://www.instagram.com/diamond.dining/>